



名古屋国際 中学校  
高等学校  
NAGOYA INTERNATIONAL JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

# 名古屋国際中学校・高等学校

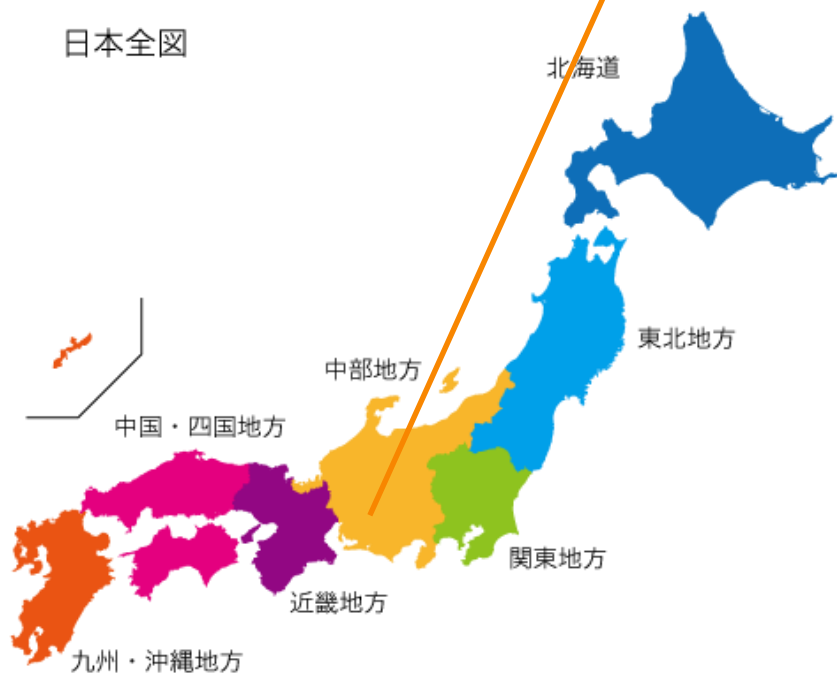
Nagoya International Junior & Senior High school

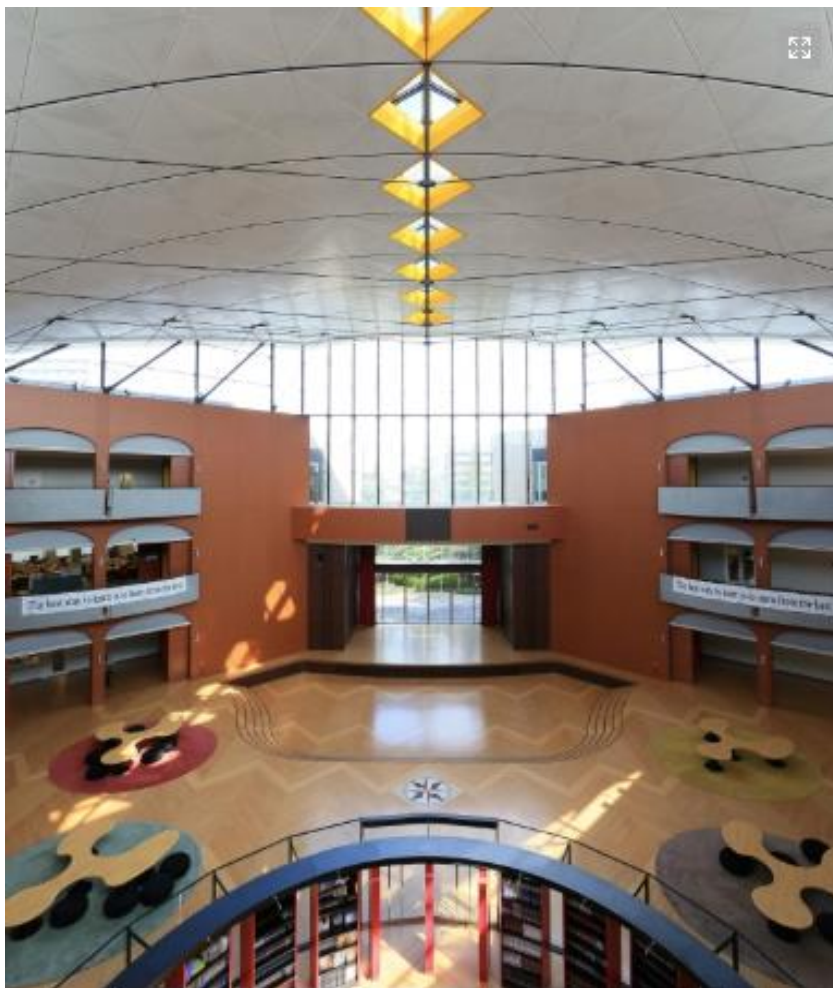
取組紹介 発表

2019.6.28

# 愛知県名古屋市昭和区

日本全図





中高一貫コース

普通科

国際教養科

◇在籍生徒数◇  
中学生 222名  
高校生 450名  
総計 672名

2019年5月1日時点



Diploma  
Programme

文部科学省地域協働事業  
(グローバル型) 指定校

サステイナブル  
スクール

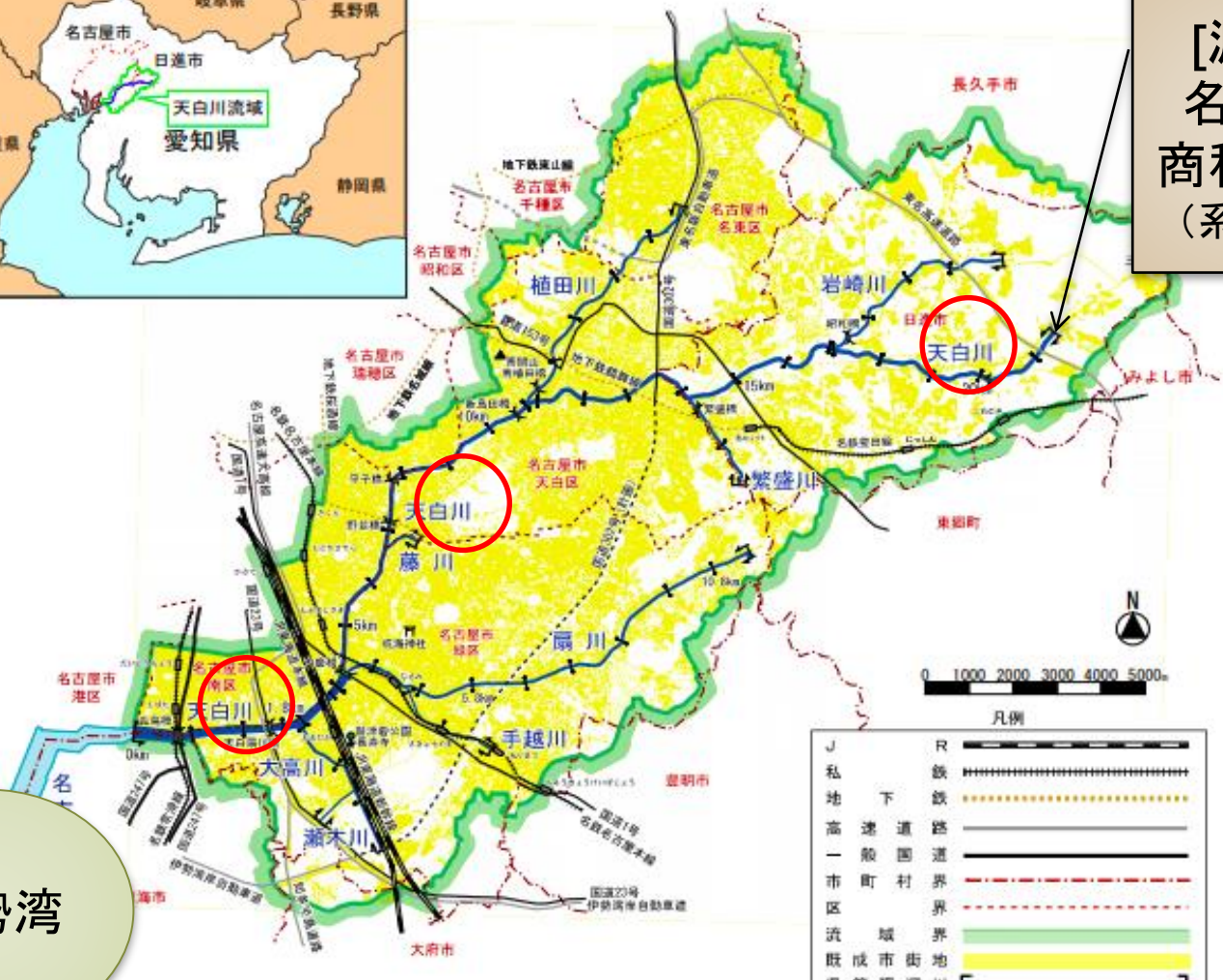


「ガサガサ」って  
知っていますか？





[源流]  
名古屋  
商科大学  
(系列校)



伊勢湾

凡例	
J	私鉄
R	鉄
	地下鉄
	高速道路
	一般国道
	市町村界
	区界
	流域界
	既成市街地
	県管理河川

引用元：『二級河川天白川水系河川整備計画』愛知県河川整備計画流域委員会

**【地域課題研究】**  
**地域が元気になる持続可能なランドスケープとは？**  
 ～天白川水系から世界の水と人の関わりを考える～

# 地域との連携



# 学校設定科目

## 『SIA特論（Sustainability in Action）』

探究学習分野を設定し、世界規模の広い視野で  
地域・国際課題を考察していく。

### 【愛知県の抱える現状と課題】



### 探究分野

多文化共生と減災  
（社会文化的視点）

経済活動と貧困  
（経済的視点）

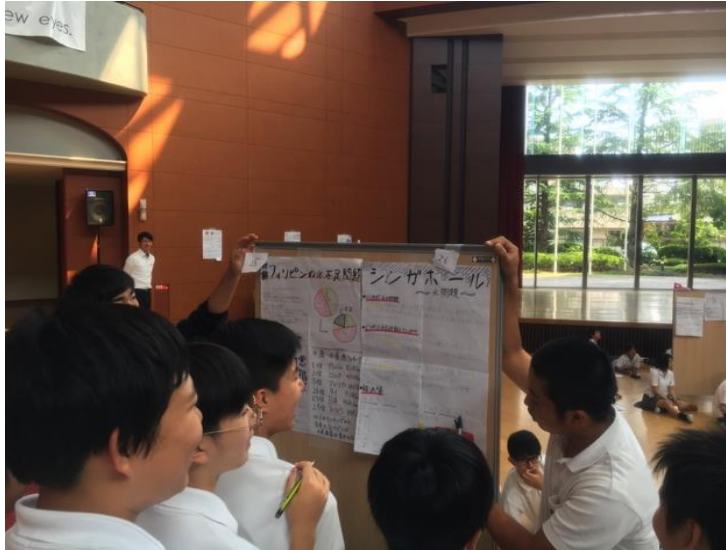
社会生活と循環  
（環境的視点）

南海トラフ巨大  
地震による災害  
予測と対策

外国人居住・  
就労


愛・地球博、  
リニア建設など  
人と自然の共生

# SIA特論ポスターセッションの様子



## インドの海の状態

India



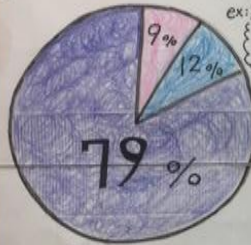
インドの海では...

At the First  
Q: 海が汚いと思える理由は?  
○ プラクトンが多くて、紺色の海  
○ プラスチックのゴミが漂っている。  
○ 魚がまなこを覗かない。

世界のプラスチックゴミの9割を出している10本の河川のうち、インドの川、ガンガ川、ブラマプトラ川の3本がインドを流れているため、たくさんゴミがインドの海に流れてくる。

この状態が続くと...

2050年には、埋立地や自然環境に溢れるプラスチックゴミは、17200万吨にもなる。また、魚よりもプラスチックゴミの量の方が多くなると国連環境計画 (UNEP) は警告している。



79% リサイクル  
12% 焼却  
9% 川・海にゆく

例) 8300万吨のプラスチックのうち、6000万吨のプラスチックが生かされる。

この状態を改善するためのインドでは、プラスチックゴミの6割をリサイクルしている。これは世界のリサイクル率の平均22%大きく上回る。また、国際協力機構 (JICA) がインド政府に3年間150億円を貸しつける実務を始めた。

ラジマフリン・シンは、インド西部の場所から「世界地球デー」に出席し、「世界環境デー」に出席する6月5日にインド先着に到着することを目標に、約100キロ、6週間のプロジェクトを開始した。「プラスチックをゴミのやめよう!!」というスローガンで、数ヶ月前から始まっているあらゆるプラスチックを減らす活動を始めた。

「プラスチックの使用を減らそう」とではなく、「プラスチックの使用を減らし、他の物にリサイクルするか、使うのをやめよう」と人間も動物、植物も、地球を崩壊しているのだ。」

### ~プランクトン~

プランクトン...浮遊生物のこと  
○) ミジンコ、ゾウリン、その他に数えるほどのものもある。  
約35億年の歴史の中でずっと存在していたと考えられている。  
★ 光合成をするので大気と海洋にO<sub>2</sub>を送り込む地球環境をコントロール。  
★ プラクトンが豊富な海は、紺色で日本の海でも、たくさんいるからこぼれ、栄養が行き、おいしい魚がたくさんできる。  
★ プラクトンの地道な活動が生命が生きられる環境を築いている。

### ~サンゴ礁~

海の中で光合成をしている。陸上の植物よりも多く光合成をしている。  
★ サンゴ礁は硬骨→石灰質の白い砂と珊瑚をキレキレしている。  
★ 実は動物で植物ではない。  
★ 8000種類もあり、ワサビ、インゲンワサビなどの刺胞動物の1種。  
★ 水温の上昇や、紫外線の強弱により生存できなくなる。  
★ 干ばつな海でしか生きられない。



# 国際理解研修（高校2年生次）



- フィリピンコース  
（経済活動と貧困）
- オーストラリアコース  
（多文化共生と減災）
- シンガポールコース  
（社会生活と循環）

# 中学校での過去の取り組み



# 名古屋国際中学校・高等学校



校外  
学習



SIA特論



国際理解  
研修

国際理解講演会 Sus-Teen!

探究型ゼミ Kokusai Friend  
Coffee

ローカル

グローバル